

JWA
JAPAN WEATHER ASSOCIATION

明日の 自然を 見つめる。

エゾシマリス (げっ歯目 リス科)

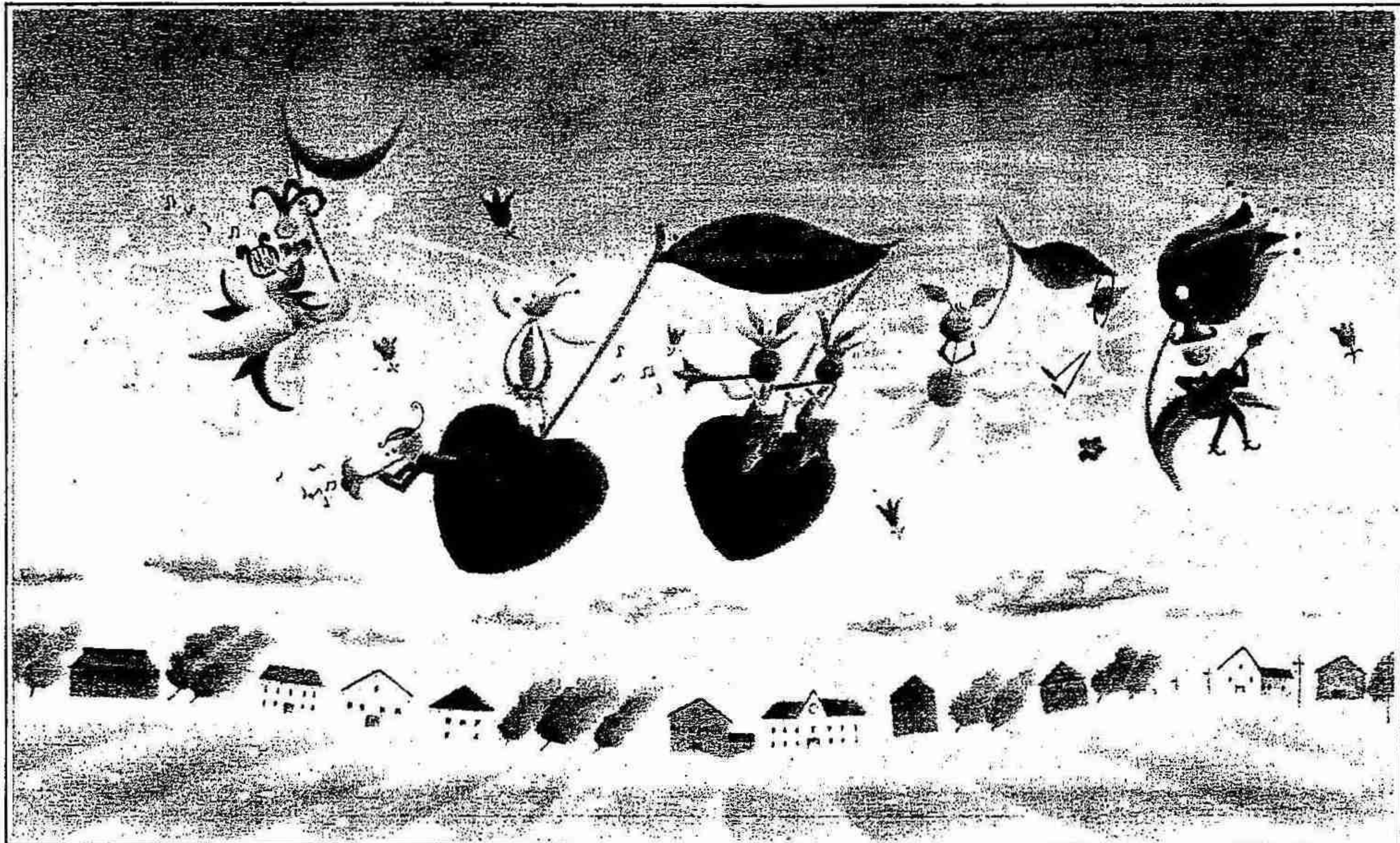
北海道に産する。大きさは頭胴長15センチ程度、背中の黒いマダラ模様の縞模様が特徴。夏の終わりと秋にかけて、木や草の葉を採集して巣穴に運び、冬眠に備える。冬眠中は巣穴の中で身を丸くして眠るか、時々、目を覚ましては蓄えた食料を食べる。

- 気象、雪氷、環境調査
- 天気予報解説、気象予測情報提供
- 海象調査解析、波浪予測
- 気象情報提供システムのコンサルティング
- 水文調査、水収支解析
- アイスプラント (氷温貯蔵庫) の設計、監理
- MICOS-LANによる気象情報提供
- 気象測器の販売、保守管理、精度試験および修理
- 道路気象、農業気象調査
- 各種(気流・吹雪・吹きだまり・霧等)数値シミュレーション

財団法人 日本気象協会 ISO 9001 ISO 14001

- 本社/東京都豊島区東池袋3丁目1番1号 TEL(03)5958-8111
- 首都圏支社/東京都豊島区東池袋3丁目1番1号 TEL(03)5958-8111
- 東海支社/名古屋市北区水草町1丁目21番5号 TEL(052)912-1111
- 北海道支社/札幌市中央区北4条西23丁目1-18 TEL(011)622-2230
- 関西支社/大阪市東成区東今里3丁目16番11号 TEL(06) 6978-7760
- 東北支局/仙台市太白区向山4丁目20番14号 TEL(022)216-4181
- 九州支社/福岡市中央区大濠1丁目6番33号 TEL(092)734-7441

人と街と北の明日のために。



今年で創立50周年を迎えます。

北海道住宅供給公社は、半世紀にわたって

より豊かな、より快適な住環境づくりに努めてきました。

人が求めているものは、時代の変化は、北海道の21世紀は…。

そんな課題を解決しながら、皆さまでいっしょに未来へと歩いていきます。

好評募集分譲物件

分譲マンション（札幌市内）

- ラポール南郷の杜（白石区）
- ラポール東区役所前（東区）
- ラポール学園前（豊平区）
- ラポール真駒内南町Ⅱ（南区）
- ラポール美香保公園（東区）

分譲戸建住宅

- 南幌ニュータウンみどり野

分譲宅地

- 季実の里（札幌市北区）
- 南幌ニュータウンみどり野
- 大曲柏葉台（北広島市）

詳細はパンフレットをお届けしますので、ご請求ください。

●お問い合わせは



豊かな住まいづくりをめざす

北海道住宅供給公社

札幌市中央区北3条西7丁目 植物園正門前 緑苑ビル3階

☎(011)261-9276

住宅分譲課

公社の住宅情報がひと目でご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.lilac.co.jp/hokkaido.jkk>

----- ユーザーの立場になって身になって身になって ■ -----

私たち、一同はより良い販売とサービスを通じ顧客満足度No.1を目指す企業です。

私たち、一同は新しい機器とシステムで、社会の発展に寄与し自ら成長する企業です。

私たち、一同はコストパフォーマンスを常に意識し、共存共栄を目指す企業です。

新しい技術を求めて、技術革新を追求する

株式会社 岩崎



主要取り扱い品目

地上・海洋気象機器、ダム自動制御、埋設計器、テレメータシステム
公害・電気測定器、各種試験器
O A 機器、自動図化システム、C A D、G I S、G P S

計る、図る、測る、量る の総合商社です。

○ 営業拠点 ○

本社
旭川
帯広
釧路
函館
北見
苫小牧
網走
小樽
室蘭
稚内
留萌

支店
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所
出張所

札幌市中央区北4条東2丁目1番地
旭川支流通団地2条5丁目
帯広市西19条南1丁目4-21
釧路市双葉町17番19号
函館市千歳町21番13号
北見市美芳町6丁目3番8号
苫小牧市八代町1丁目2番地8号
網走市緑町1番8号
小樽市勝納9-1-1
室蘭市東町2丁目29番3号
稚内市朝日5丁目1-478-1
留萌市花園町5丁目2番地23号

TEL 011-252-2000
TEL 0166-48-1125
TEL 0155-34-0005
TEL 0154-23-7488
TEL 0138-23-8301
TEL 0157-24-2831
TEL 0144-74-8171
TEL 0152-43-3530
TEL 0134-27-5571
TEL 0143-43-6228
TEL 0162-32-2608
TEL 0164-43-8338

岩崎ホームページアドレス <http://www.iwasakinet.co.jp>

機器設置及び保守点検
各種ソフトウェア開発

岩崎メンテナンスサービス(株)
(有) スタック

札幌、旭川、釧路、網走、函館
札幌

販売から、機器設置、データ処理と一貫としたシステムでお客様の要望にお答え致します。

NHE

HRPT,SVISSR 受信システムTeraScan™ シリーズ

- 南極をはじめ全世界に実績のあるコストパフォーマンスにすぐれたシステム
- データ処理システムだけでも運用可能
- 類を見ない多彩な機能、万全の保守体制(開発元:米国Sea Space社)

Tera Scanシリーズの主な特徴

1. 受信スケジュールの作成および自動受信
2. NOAA (HRPT)、GMS (SVISSR)、Sea Star (SeaWiFS)、DMSP (軍事気象衛星)の受信・解析処理機能
3. 海岸線、緯度/経度線、等深/等高線の重ね合せおよび精密位置合せ機能、パン/ズーム/アニメーション、各データのオーバーレイ、モザイク図作成、ヒストグラム表示、数学的处理
4. メルカトル、ポーラステレオ、レクタアングラー変換機能
5. 自動実行処理による、成果データの自動作成
6. 全世界に多数の納入実績、モデム経由によるシステム保守およびバージョンアップ
7. ワークステーション利用の高拡張性
8. 高性能小型アンテナによる船載用、可搬用システムも可能(SVISSR受信システムは除く)

リモートセンシング関連製品(パソコン利用)SPACE TRACシリーズ

気象衛星「ひまわりWEFAX」受信システム GMSP-2型(陸上用、船舶用)
 気象衛星「ノア APT」受信システム NPS-1型(陸上用、船舶用)
 衛星画像解析ソフトウェア IPS-2(ランドサット、MOS-1データ解析可能)

NHE 日本船用エレクトロニクス株式会社

本社/〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川2-41-1 (洋光ビル) TEL (045) 453-6911(代) FAX (045) 453-6910
 札幌/〒063-0032 札幌市西区西野2条3丁目2番1号 TEL (011) 665-0388 FAX (011) 665-0389

NTT東日本

みんな始めてるISDN

北海道なら
ISDN
北海道なら
NTT

これ1本で2回線分!

- ISDNは1本で2回線分の働きだから、
- 例えば電話中でもFAXを受けたり送ったり。
- インターネットしながら
- 電話を使うこともOKです!



高速通信でインターネットに最適!

- ISDNなら64Kbpsの高速データ通信で、
- ネットサーフィンもダウンロードも
- イライラしないで快適そのもの!



通話料は、現在ご利用の加入電話と同じ

プッシュ回線と同等の機能を装備

工事は簡単、手間いらずのわずか2,000円

※派遣工事が必要な場合、別途工事費がかかります。※別途契約料800円がかかります。

INSネット64

月額使用料

住宅用	事務用
2,830円	3,630円

※記載の料金には、別途消費税がかかります。

お申し込み・お問い合わせは「116番」へ

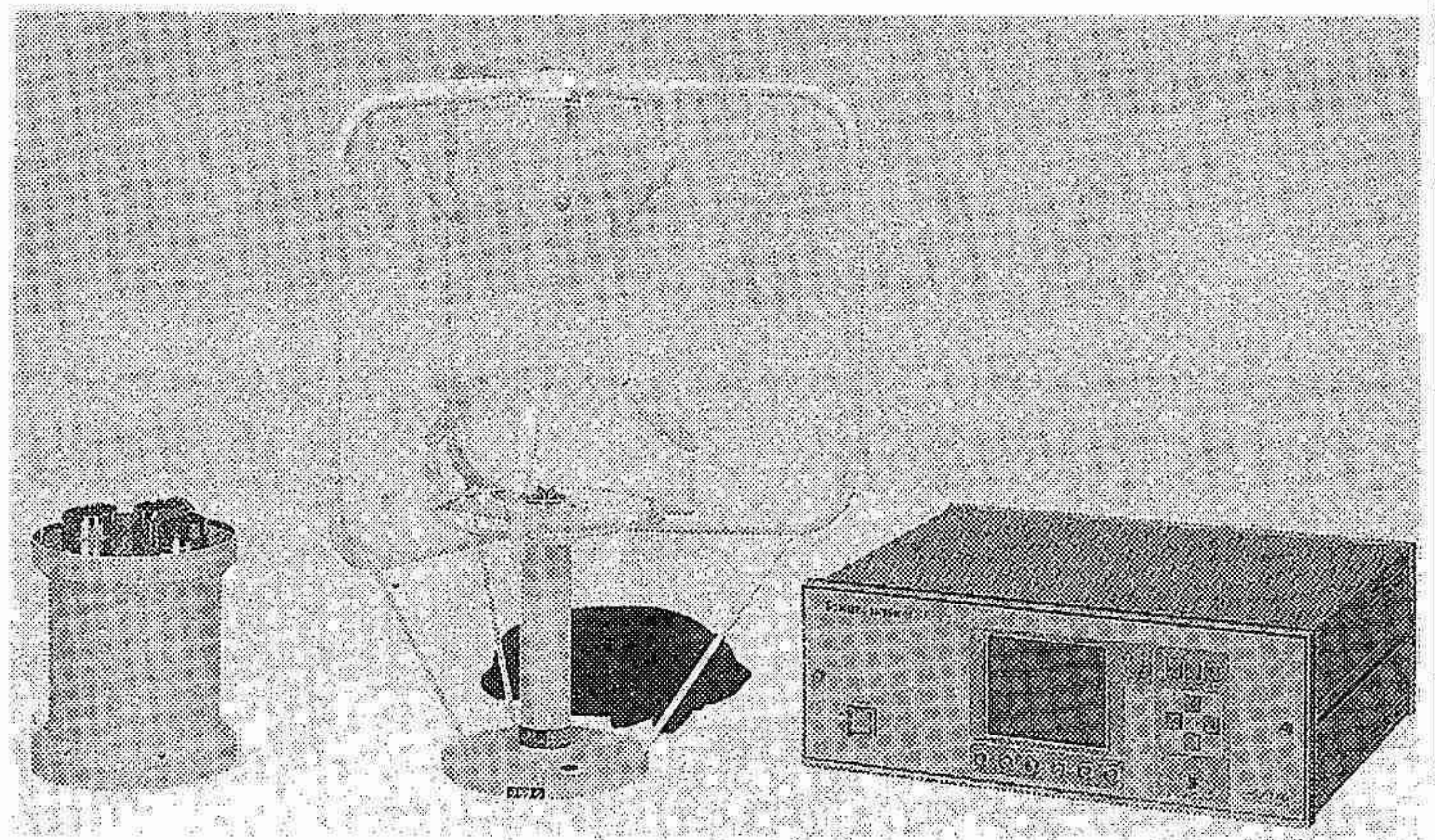
超音波だからできる 3次元風速成分の測定と ハイレスポンスでの温度測定

他方式の風速計では困難であった

ハイレスポンスの風のベクトルの測定と温度変動の測定を可能にした
超音波風速温度計がマイクロプロセッサ搭載により高機能化が図られて誕生しました。
世界初の超音波風速温度計の実用機を開発して20余年。

DA-600型 SERIES

乱流・熱収支・水収支
観測や・風洞・ビル・
橋梁風などの観測に…



〔写真：本体は3成分型〕

KAIJO

株式会社 カイジョー

東京都羽村市栄町3-1-5 〒205-0002
TEL 0425-55-2244(ダイヤルイン)
FAX 0425-55-7176

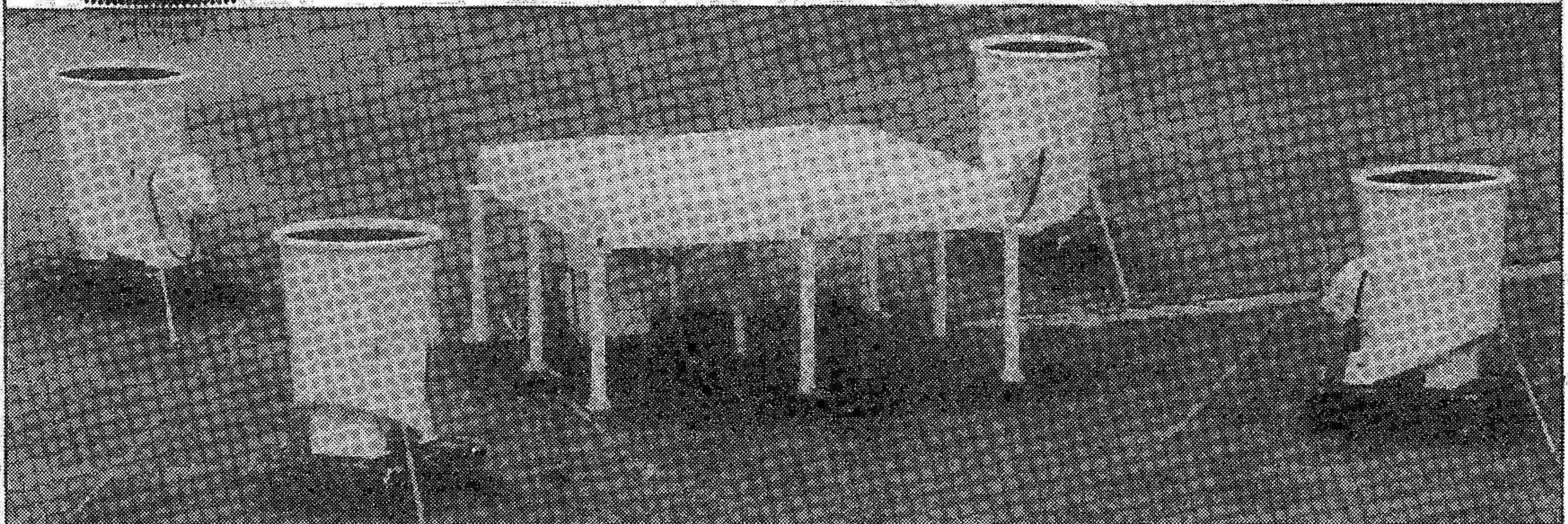
計測制御システム事業部
TEL 0425-55-6080(ダイヤルイン)
FAX 0425-79-5171

北海道支店
TEL 011-251-0350代
FAX 011-251-4694

メイセイのリモートセンシング観測システム

低層大気観測用レーダ

本装置は、財団法人日本気象協会殿の御発注により、通信総合研究所殿、及び気象研究所殿の御指導のもと開発した装置です。



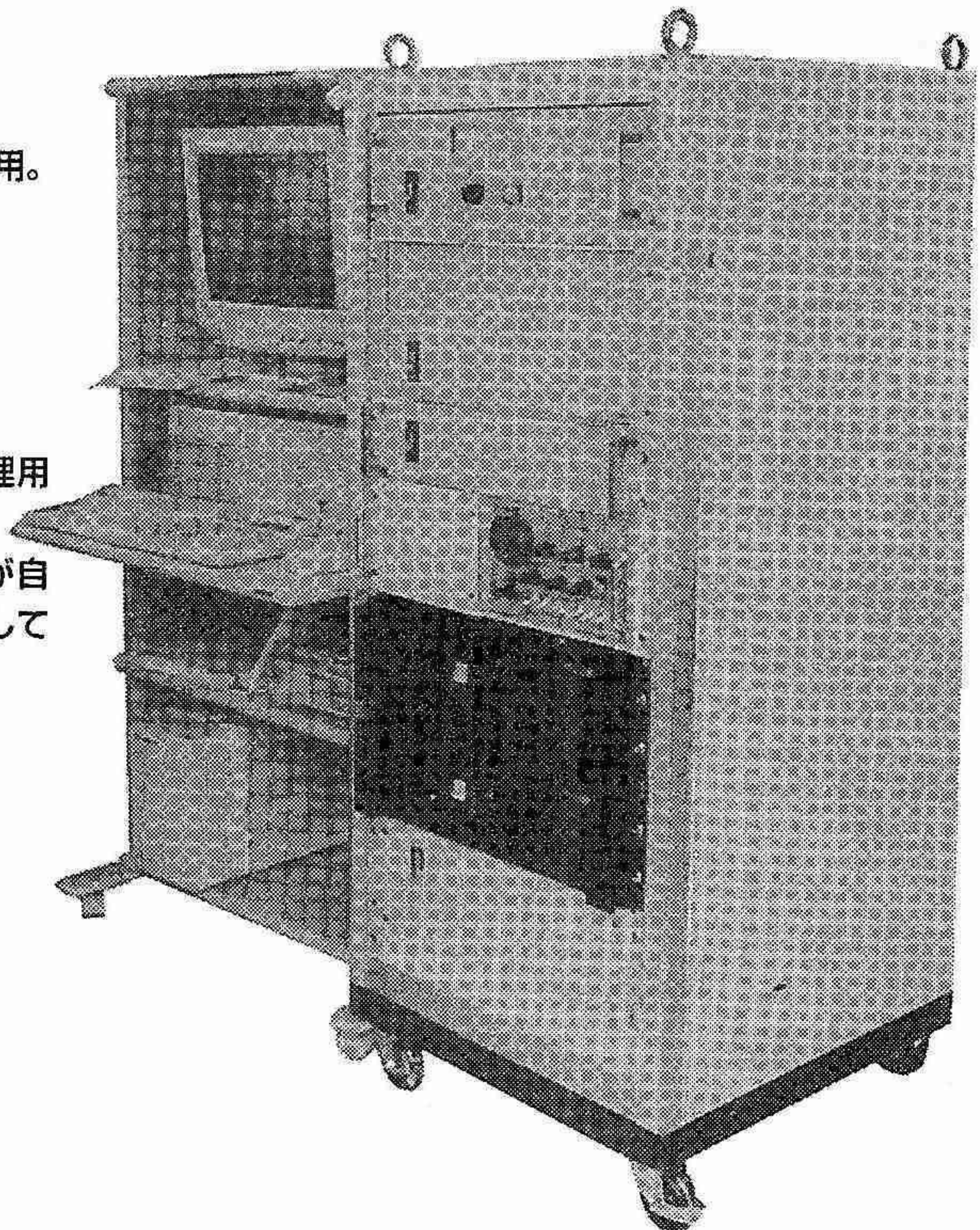
屋外機器全景（空中線装置・送受高周波部装置・音波送信部）

特 徴

- ①フェーズドアレイアンテナ方式を採用。
- ②空中線電力1kwピーク・パワーは、空間合成方式を採用。
- ③測定高度をオーバーラップして観測できる。
- ④観測パラメータを観測開始前に自由に選択できる。
- ⑤風ベクトルと共に高度別温度分布が観測できる。
- ⑥観測データの遠隔伝送ができる。
- ⑦移動型。
- ⑧データ処理部はオンライン処理用とオフライン処理用の2組で構成。
- ⑨収録するデータを分岐することにより、ユーザーが自由に処理・解析できるようシステムの拡張性を有している。

概略性能

項 目	性 能
最大観測高度	～3km
距離分解能	50、150、300m
最小水平風速	0.5m/s以内
周 波 数	1357.5MHz
ピーク電力	1kw
パルス幅	0.33、1.0、2.0μs
アンテナタイプ	フェーズドアレイ
	3.8m×3.8m 24×24素子
ビーム走査方向	東15° 北15° 天頂



●お問合せは本社・気象機器営業部又は支店で
 本社・気象機器営業部 〒112-8511 東京都文京区小石川2-5-7
 TEL (03) 3814-5123～5127 (ダイヤルイン)
 FAX (03) 3813-9774

札幌 ☎(011)726-5221
 東京 ☎(03)3814-5120(ダイヤルイン)
 中国 ☎(082)295-1188

東北 ☎(022)261-7361
 中部 ☎(052)331-5735
 九州 ☎(092)431-5531

大阪 ☎(06)367-8181
 沖縄 ☎(098)863-7711

“水”計測システム —KADEC®MIZU—

■海水で使えるチタン製

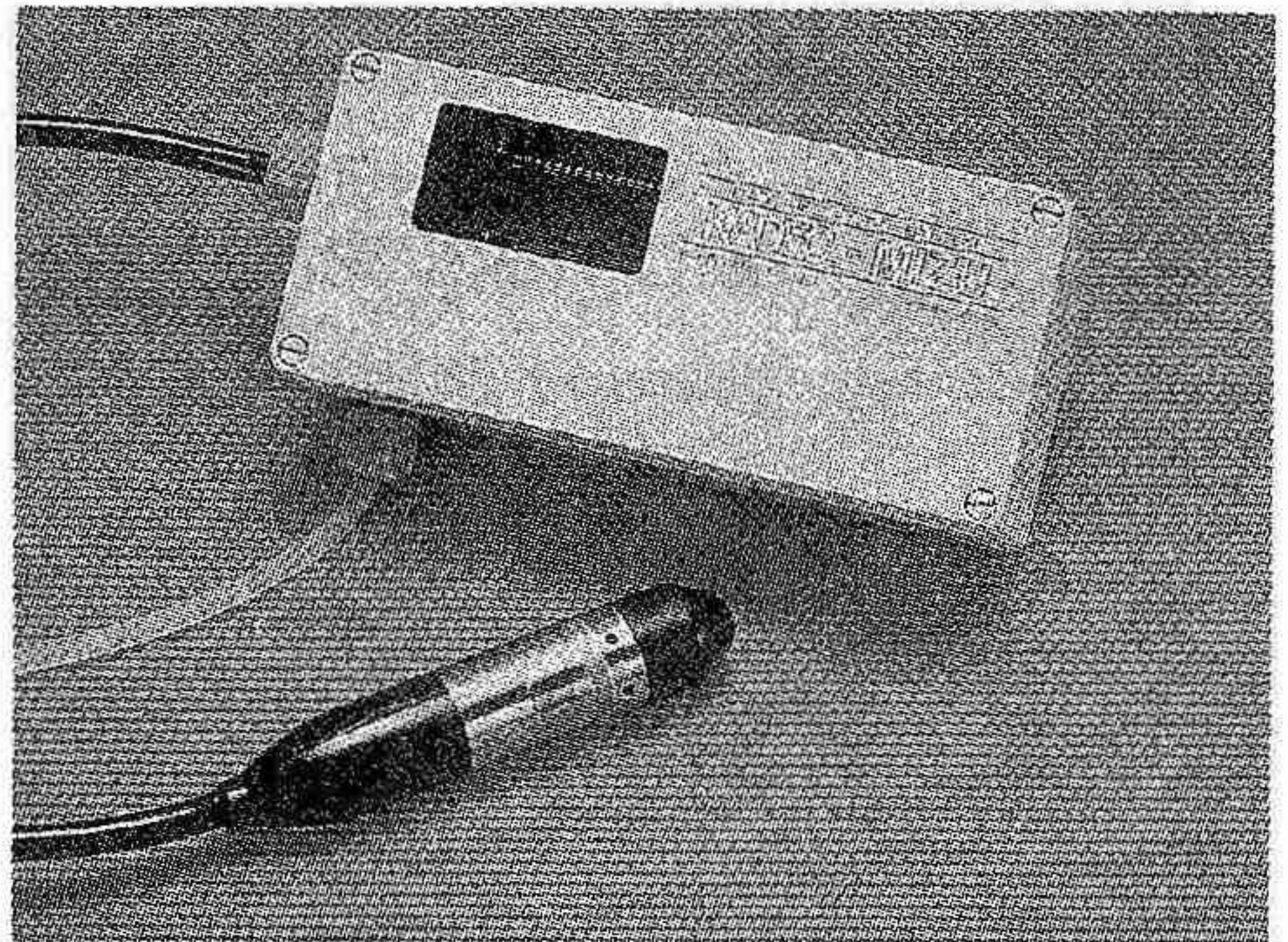
センサ部分の接液部（ダイヤフラム）をはじめ、筐体はすべてチタン製です。従来測定が困難だった海水・汽水・海浜地域の井戸水などの測定にも標準で対応できます。

■波消し機能

2～58秒の平均化をすることにより、風波等の波消しをデジタル式に行えます。平均化時間はユーザーがオプションで設定可能です。

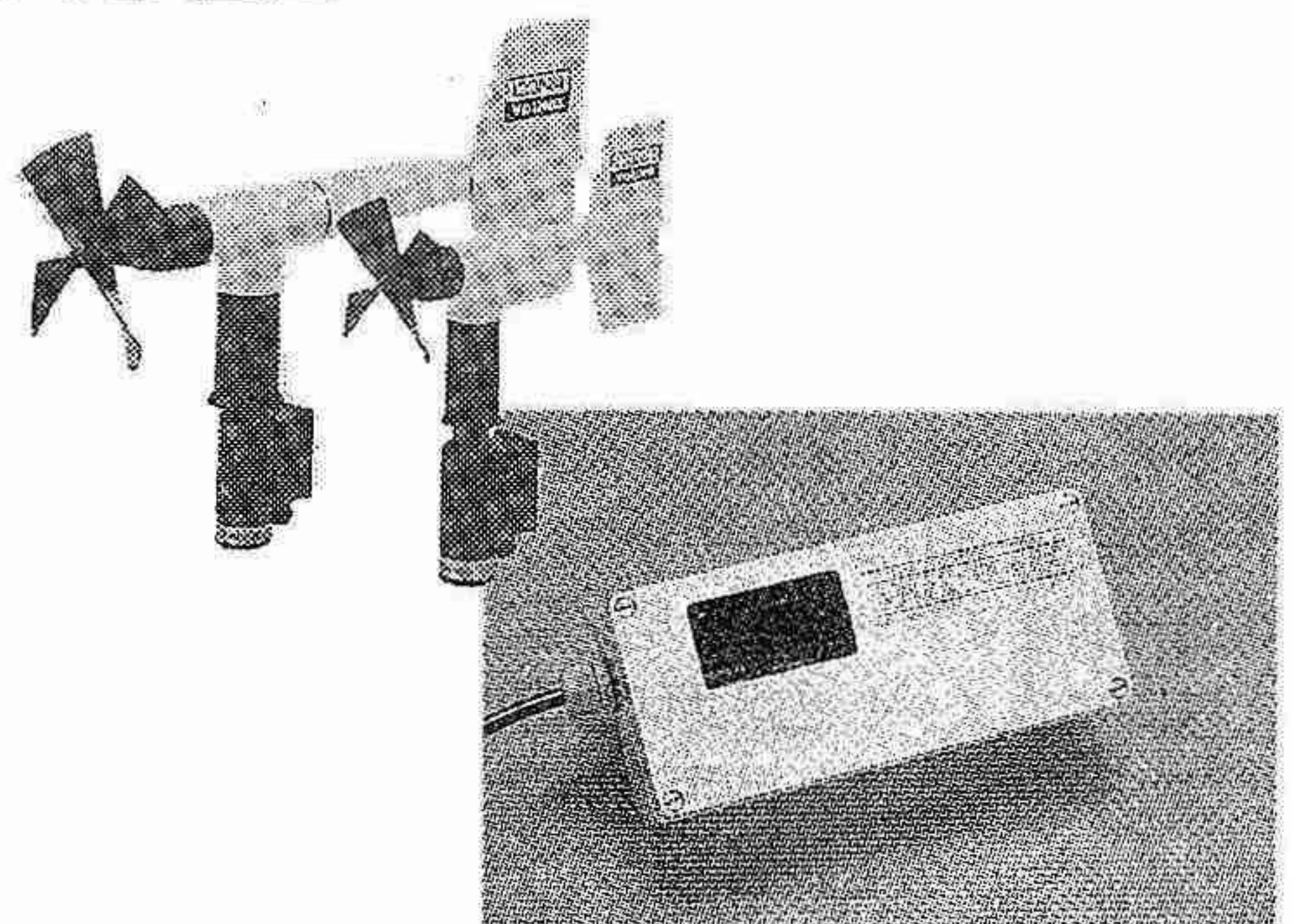
■2つのモード測定モード

1. センサ先端から水面までの深さを記録する絶対水位測定モード。
2. 水位の0点を±30mの範囲で自由に設定できる、相対水位測定モード。相対水位測定モードでは、水位のエレベーション設定、量水機の直読値に合わせた測定、井戸などでの地面からの深さ測定などが可能です。もちろん専用のパソコンとソフトがなくても、測定現場でエレベーション設定はできます。



“風”計測システム —KADEC®KAZE—

- ◆気象庁検定取得可能
- ◆演算結果を収録する方法なので、精度の高い観測結果を容易に入手。
- ◆ロガーとセンサの一体設計により、安定した実力を発揮。
- ◆電波や雷などのノイズに影響を受けづらい、各信号線ごとにシールドされている専用ケーブルを使用。
- ◆5秒ごとにサンプリングしており瞬間最大風速、移動平均（10分）風速を監視。メモリーを節約するため統計結果のみを記録。
- ◆風向は気象庁と同じベクトル演算。
- ◆風速に対する回転数が大きく、着雪に強い。



“温・湿度”計測システム —KADEC®HTV—

■静電容量式の湿度センサ

応答性が早く、正確。0～100%の測定が可能です。

■白金測湿抵抗式の気湿センサ

4線式のセンサなので安定した正確なデータを得られます。

■楽々設置

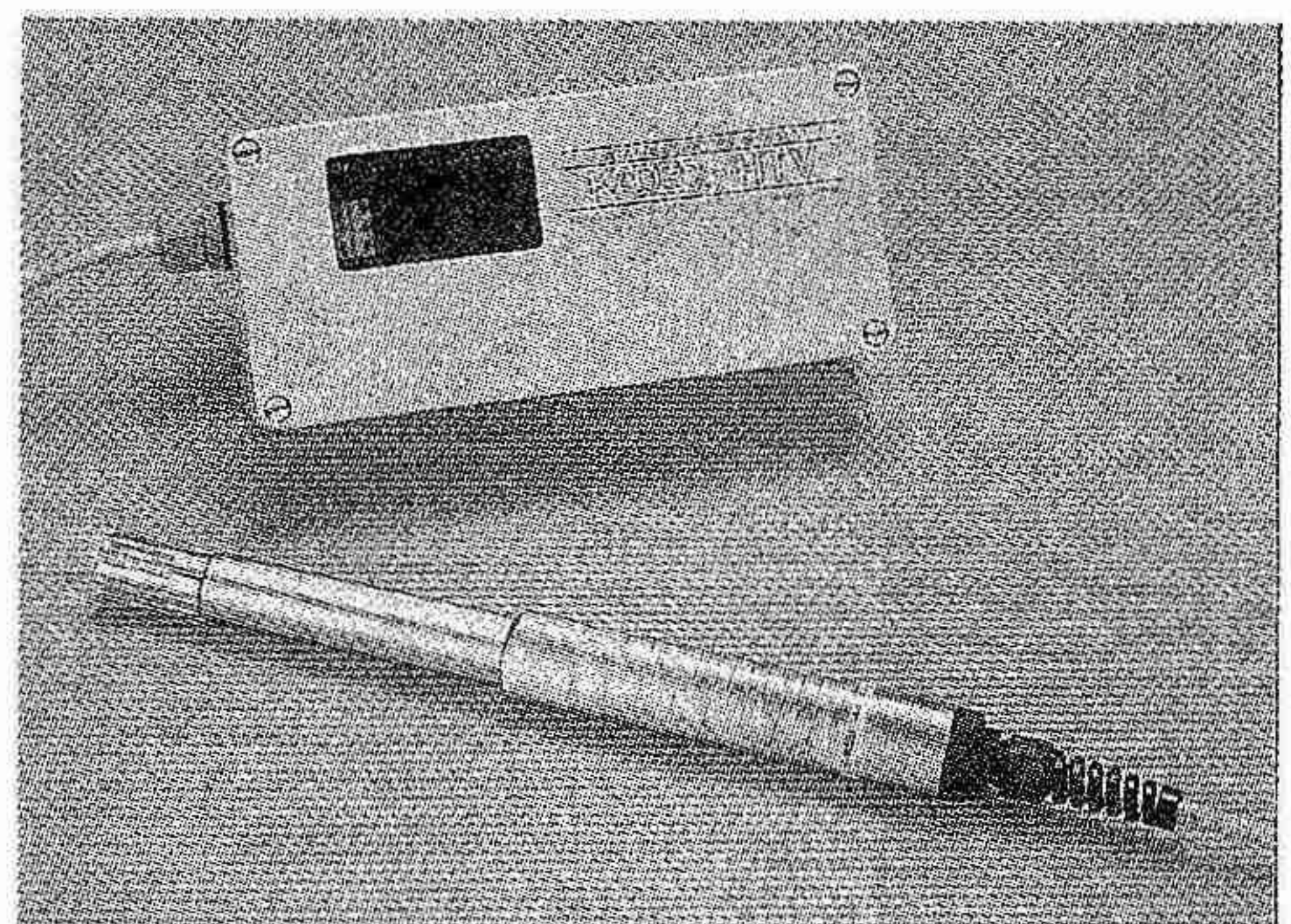
専用のシェルターでセンサの設置が容易です。

■ノイズに強い

センサのハウジングがメッキ処理されているので、耐ノイズが向上しました。

■簡単データ処理

演算結果を収録する方法なので、制度の高い観測結果を容易に入手。抵抗-湿度、電圧-湿度へ自動的に換算されて記録しますので、データの処理が簡単にできます。



KONA コーナシステム株式会社

本社・営業部/〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目2番11号
企画開発部 TEL: 011-897-8000 FAX: 011-897-8001
東京支社/〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目55番13号 合田ビル
TEL: 03-3983-8297 FAX: 03-3983-8298
福岡営業所/〒816-0006 福岡市早良区百道2丁目17番21号デクネス百道202
TEL: 092-844-6371 FAX: 092-844-6372

気象観測に貢献する

JRC 日本無線株式会社

営業品目

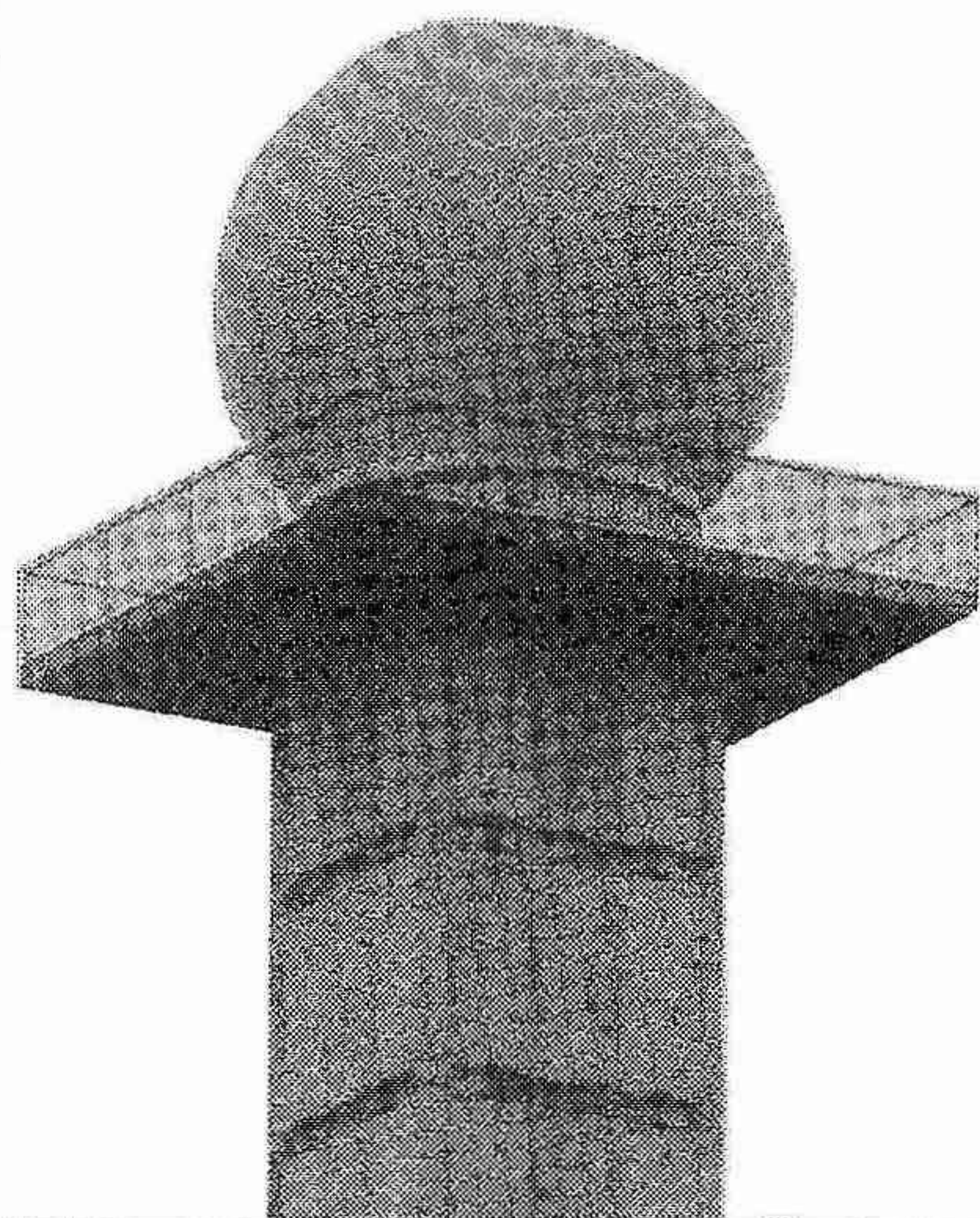
気象用レーダー	気象衛星受画装置
雨量・水位テレメーター	気象FAX
衛星通信システム	画像伝送システム
津波警報装置	地震観測システム

本社事務所 〒107-8432

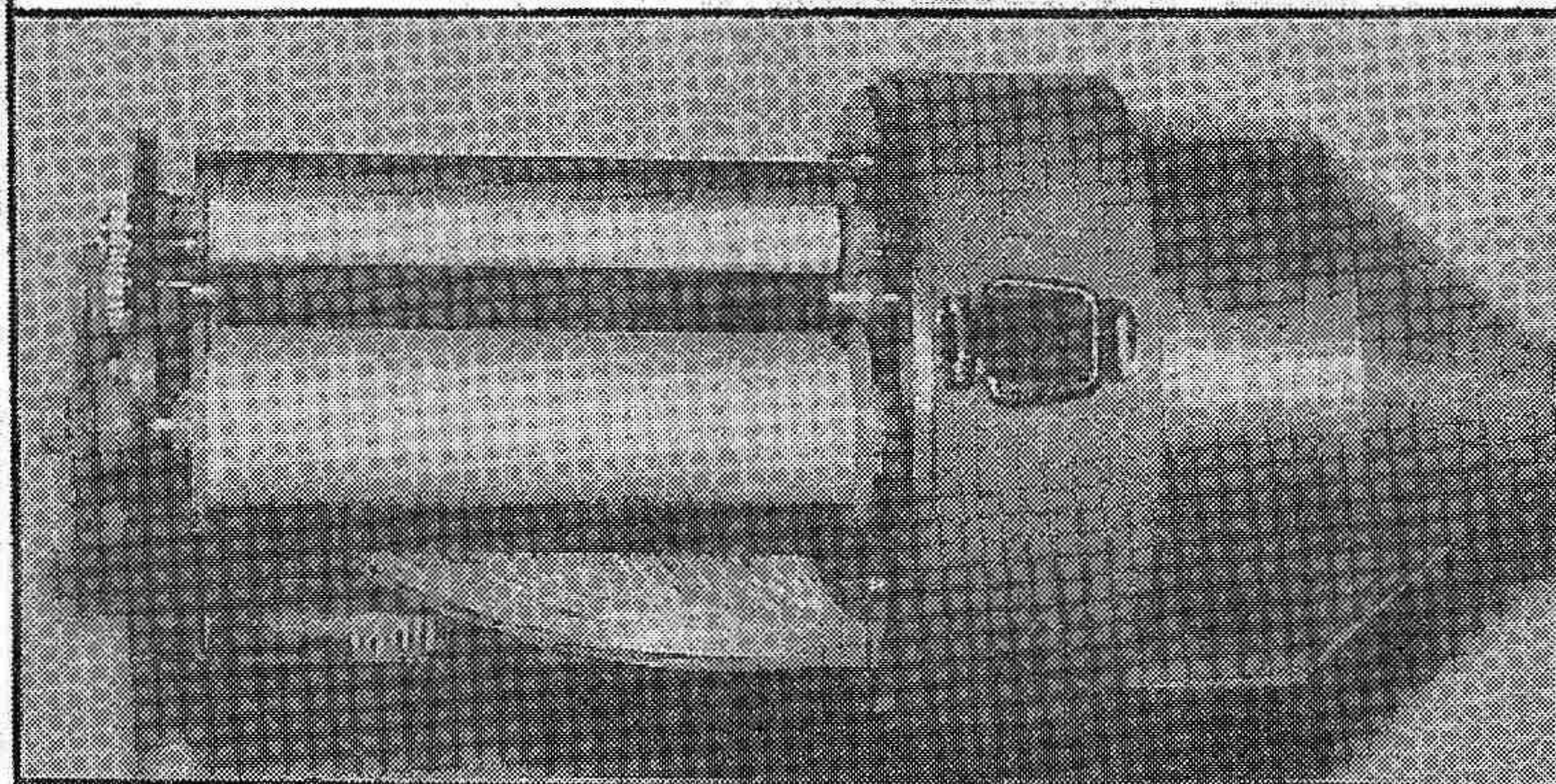
東京都港区赤坂2丁目17番22号赤坂ツインタワー本館 TEL(03)3584-8744
FAX(03)3584-8891

北海道支社 〒060-0003

札幌市中央区北3条西7丁目北海道水産ビル TEL(011)261-8321
FAX(011)261-3879



SNOW DEPTH RECORDER



長期積雪深記録計

SK-102型 SK-104型

本装置は、無電源地域（例えば山岳地帯や他の任意の場所）における積雪深を長期間にわたって連続測定をするために開発された記録装置です。積雪地域の水資源に関する基礎調査や環境調査、山地の気象調査などに際して、任意の場所における積雪深の記録を得ることができます。

総発売元 有限会社 **コンドウサイエンス**

〒064-0916

札幌市中央区南16条西5丁目
TEL 011(521)6132 FAX 011(511)0304

北海道知事許可（般）石第14852号・電気通信工事業



株式会社 **光映堂シーエービー**

■本 社/札幌市中央区北4条西15丁目 ☎(011)643-1010
FAX(011)641-2247

■イベントレンタル部/札幌市中央区北4条西15丁目 ☎(011)643-2155

■旭川営業所/旭川市豊岡13条7丁目47 ☎(0166)31-0615

FAX(0166)31-0618

■釧路営業所/釧路市昭和中央3丁目1番8号 ☎(0154)55-2111

FAX(0154)52-2111

所属（住所）変更届

旧所属・住所	〒
新所属・住所	〒
郵便物送り先	
ふりがな 氏 名	TEL

送付先：〒060-0002 札幌市中央区北2条西18丁目

札幌管区气象台技術部気候・調査課内

日本気象学会北海道支部事務局

(Tel：011-611-6121 内線415)

日本気象学会北海道支部 研究発表会申込み方法及び原稿作成要領

1 研究発表会申込みの方法及び期限

(1) 申込み方法

申込み希望の方は、申込み期限までに発表題目・氏名（共同発表の場合・発表者の左肩に○印）・使用機器（スライド・OHP使用の有無）を北海道支部事務局まで提出すること。

(2) 申込み期限

第1回研究発表会（5月20日必着）、第2回研究発表会（10月20日必着）

2 研究発表会原稿作成要領及び提出先

(1) 原稿用紙

A4版（縦長・横書）に上下左右のマージンを1cmとった用紙を使用する。

この原稿用紙に書かれたものをそのまま写真でB5版の大きさに縮小して印刷する。従って執筆者が書いた文字・図表はそのままの姿で印刷され、原稿用紙一枚が1頁となる。

この原稿用紙をB5判に縮小する割合は0.86なので、図表もこの比率で縮小されるので注意すること。

手書き用の原稿用紙を希望される方は支部事務局に連絡願います。

(2) 原稿の記入

原稿の体裁を統一する必要から、最初の行の中央に標題（本文より大きい文字を書き、長い場合は2行にわたっても差し支えない）、1行あけて右側に氏名と（所属）を書く。（連名者が多い場合は、次の行にわたっても良い）。

本文は章だてとし、本文が7行目あたりから始まるように記入する。

原稿は1編をA4版用紙1～2枚に書き、なるべく余白を出さないように留意すること。

文字・図表などは黒色で出力すること。カラーの図表は、全て白黒に印刷され、明瞭に印刷されない恐れがありますので、できるだけ使用しないで下さい。

提出された原稿は編集印刷の際、用語、文字などの訂正が難しいので、原稿作成に当たっては十分に注意すること。読み難い原稿は書き直しをお願いすることもあります。

(3) 図 表

図表はその大きさや、図表中の文字・数字の大きさ等について縮小の比率を十分に考慮し、印刷したものが見苦しくならないように作成する。

原稿用紙に直接図表を記入するか、貼り付ける。

グラフ用紙を使用する場合は、罫線が濃いものを使用しない。

図表には標題と説明文も付加する。

(4) 提 出 先

原稿は必ず研究発表会当日会場へ持参し、支部事務局員に提出する。

原稿に使用した図や写真の返却を必要とする場合は、提出の際その旨お伝え下さい。

細 氷 No.46

平成12年 9 月 25 日 印刷
平成12年 9 月 30 日 発行

編 集 日本気象学会北海道支部
発 行

編集委員 若 原 勝 二
〒060-0002 札幌市中央区北2条西18丁目
札幌管区气象台気候・調査課内
Tel (011)611-6121内線415

印刷所 ク リ ー ン ホ ソ ク ラ
〒064-0810 札幌市中央区南10条西9丁目
Tel (011)521-2355